

# 腕の各筋肉を支配する頸髄神経根の調査に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2017年12月21日～2022年3月31日

〔研究課題〕 上肢筋の C5/C6/C7 筋節支配に関する後ろ向き研究

〔研究目的〕 腕にたくさんある筋肉は、頸から左右に5本ずつ出て来る神経(神経根)のいずれかにより支配されていますが、一部の筋肉に関してはいまだにどの神経根が支配しているかわかっていません。この研究ではそれを明らかにすることで、頸椎症(頸で神経が傷んでしびれや痛みを起こす)の診断・治療をより確実にします。

〔研究意義〕 頸椎症の障害部位を正確に診断することで、手術例における治療対象範囲の決定や、不必要・過剰な手術の回避をすることが期待される。

〔対象・研究方法〕 2009年以降から2019年3月31日までに当科を受診された頸椎症の患者様で、MRIでどの神経根に障害があったかが明らかな方のカルテを振り返り、どの筋肉に症状(力が弱い)や筋電図検査の異常があったかを検証します。既に行われた診察・検査のデータを用いるので、患者様に新たなご負担はありません。

〔研究機関名〕 帝京大学医学部附属病院神経内科、中央検査筋電図室、横浜労災病院、東京慈恵会医科大学附属病院、亀田総合病院

〔個人情報の取り扱い〕 個人情報は匿名化し、集計されたデータのみが扱われるため、患者様の個人情報が脅かされる心配はありません。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

## 問い合わせ先

研究責任者: 主任教授 園生雅弘

研究分担者: 臨床助手 古川裕一

所属: 帝京大学医学部神経内科学講座

住所: 東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL: 03-3964-1211(代表) [内線 7066]